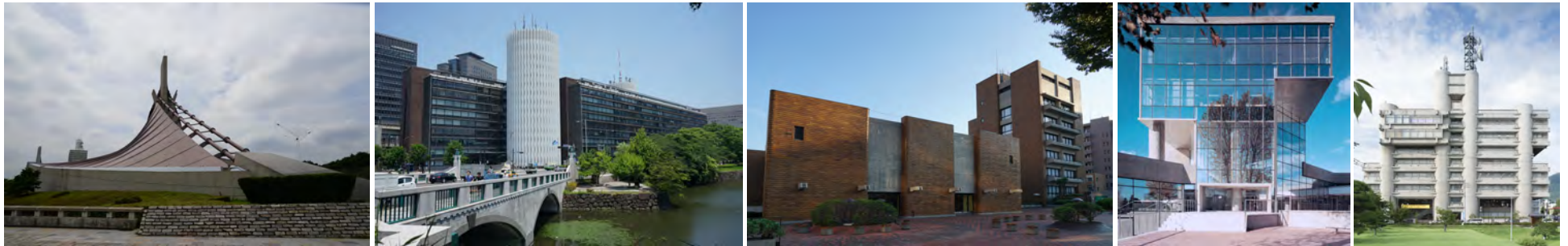


日本建築学会関東支部 創立 70 周年記念シンポジウム

東京オリンピックの時代と建築 — ポスト 1964 からポスト 2020 へ

藤村龍至 × 山崎鯛介 × 平塚桂 司会：山中新太郎



東京オリンピックまで3年。東京や地方の建築やまちは、オリンピックを契機にどう変わろうとしているのか。1964年のオリンピックの時には多くの名作が東京近郊に現れた。それらのいくつかは今でも地域に愛されながら使われ続けている。連続見学会、シリーズ「名作を見る」で取り上げてきた東京オリンピック前後に出来た建築を題材に、1964年以降生まれの気鋭の講師が2020年オリンピック後の建築や都市の行方を議論する。

主催 日本建築学会関東支部
日時 11月27日(月) 15:00~18:30
*シンポジウム終了後、会場内で懇親会(会費制)を予定しています。
会場 建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)
講師 藤村龍至(東京芸術大学)、山崎鯛介(東京工業大学)、平塚桂(ポム企画)
定員 200名(申込先着順)
参加費 無料(懇親会参加費:1,000円)
本シンポジウムは日本建築学会関東支部が定期開催する「シリーズ 建築のみかた」第9回として開催されます。

「シンポジウム」ご参加の方は、[こちら](#)のお申込フォームからお申し込みください。

「懇親会」ご参加の方は、[こちら](#)のお申込フォームからお申し込みください。

関東支部 HP

お申し込みフォームからの受付は終了いたしました。直接会場へお越しください。